

スカイマーク初、自社養成パイロット誕生

2018年4月4日

スカイマーク株式会社は、新規参入の航空会社で初めて自社でゼロからパイロットを養成する制度を2014年度から開始しておりましたが、この度、4名の自社養成パイロットが、すべての審査を経て、副操縦士の発令を受けました。

スカイマークではこれまで、航空会社のパイロットに必要なライセンスを保有した方々を採用し、養成を行ってきましたが、パイロット不足が拡大するなか、今後予想される航空需要の拡大に十分に備えるため、自社養成パイロットの採用に踏み切りました。

副操縦士となった4名は入社後、地上研修を経て、国内外で訓練を積んだ後、2017年末に国土交通省航空局の試験に合格しました。その後さらに路線訓練や社内審査を経て、この度、副操縦士として任用されました。

今回任用された4名以外にも訓練を実施しており、今後も順次、自社養成による副操縦士が任用される予定です。また、現在は2019年度入社の自社養成第5期生やライセンスを所有した方の募集もしており、今後もパイロット養成を継続して参ります。

スカイマークでは、今後も着実にパイロットを養成し、人財の育成を通して、さらなる安全・安心・快適なフライトを提供して参ります。



以上

【お問い合わせ】

スカイマーク広報室 TEL:03-5708-8208